

ありがとう ～一球同志～

津和野高校野球部通信

第34号

【1、2月の活動内容】

1月11日（火）始業式

2月14日（月）学年末試験発表

21日、22日、24日、25日 学年末試験

28日（月）卒業式予行

～新年明けましておめでとうございます🎆～

今年も頑張ります！！



2022年1月6日、新年一発目の練習を迎えました。
シーズンまであと約2か月半。2021年の夏大後、新チームとしてのスタートをきり、あっという間に2022年を迎えました。
今年も、チーム全体で掲げた目標をもとに、1試合1試合を全力で戦い抜きます。
今年も津和野高校の応援よろしくお願い致します。

～「2022 HAPPY YEAR」～

12月28日（火）の練習納めの日に、野球部全員で協力してグラウンドに「2022 HAPPY YEAR」と文字を書きました。

文字はなんと、全てパイプ椅子を並べて完成させました。太鼓谷稲荷神社にお参りに来た、たくさんの方々から、好評だったようです。

津和野や野球部はもちろん、皆様方が、今年1年良いことがありますように！



～1・2年生部員 今年の個人目標～

<2年生>

岡 功輔（日原）「MAX138km チームを勝たせる投手になる」
辻 明日翔（兵庫・）「飛躍～13年分の恩返し そして更なる高みへ～」
中野 拓海（兵庫・山田）「自分に厳しい選手になる」
西村 有騎（岡山・哲多）「一球で仕留められる打者になる」
増本 陽斗（吉賀）「スピードを生かした選手になる」
松本 歩夢（津和野）「攻めの守備をつくり上げる」
三家本 亜瑠聖（津和野）
「チームのリーダーとしてプレイや声で引っ張っていけるような存在になる。
チーム一丸となって大会で優勝する。」

<1年生>

浴町 雄太郎（田万川）「左に転向したので、右よりも断然いい打者になる」
太田 蓮大（大阪・新豊崎）「こいつならなんとかしてくれると全員が思う選手になる」
小田 駿之介（柿木）「試合にでてヒットを何本も打てるようになる」
苅谷 洸紀（兵庫・天王寺川）「守備範囲を広くする」
佐伯 陽（阿東東中）「パワーをつけて率を稼げるバッターになる」
土手 太一朗（兵庫・鷹匠）「衝撃の2年生スラッガーになる」
中島 樹（兵庫・三木東）「誰もが認める津和野の正捕手になる」
西村 列翁（岡山・哲多）「真っすぐで三振が取れるピッチャーになる」
深川 大慈（吉賀）「出塁率をあげ上位打線にいい形で繋ぐ打者になる」
三浦 明生（柿木）「直球勝負ができる投手になる」

～砂浜トレーニング～

1月9日（日）午後、バスに乗り、トレーニングをしに益田の海岸に向かいました。砂浜に足をとられながらのきついトレーニングも、選手は最後まで懸命に声を掛け合いながら乗り越えました。どんなにきつい練習、トレーニングも、チームメイトからの励ましの言葉が飛び交えば、全力を出せるということ学ぶ、良い機会になりました。



～プロ野球シンポジウムに参加しました～

2021年12月11日、出雲ドームにてプロ野球選手による野球指導が行われ、本校からも4名の選手が参加しました。投手の中野（2年）は、巨人の戸根投手から個人指導を受け、野手の西村兄は、梨田さんからバッティングのアドバイスを受けていました。その他の選手は、和田投手や梶谷選手と、オンラインでの指導を受けました。島根県でプロ野球選手による野球指導教室は15年ぶりの開催で、またとない機会をいただいたことに心から感謝いたします。



👤 戸根投手から指導を受ける中野。 👤 梨田氏から指導を受ける西村兄。